

# 三原精機 株式会社

## トーションバー生産でニッチ トップ、世界シェア10%

- 納期相談
- コスト相談
- メイドインジャパン
- 試作可  
小ロット



### トーションバーの説明

#### 主な事業内容

パワーステアリングのトーションバー製造、多品種小ロットの切削加工部品の製造

#### 主な取引先(納入先)

自動車部品メーカー

#### 主な製品

トーションバー、切削加工部品

### 業務内容 量産をメインに多品種 小ロットの生産も展開

三原精機は、自動車のパワーステアリングの構成部品であるトーションバーの製造が、主力事業。車の3要素（走る・曲がる・止まる）のうち、「曲がる」にかかわる重要な部分を担っている。三原真一社長の祖父・一憲氏が大阪府柏原市で、軸受部品製造の三原鉄工所として創業。以来、顧客ニーズに応じて設備を移管・拡充し、工作機械部品や自動車部品の製造へと業容を広げてきた。現在はトーションバーの量産製造に加え、多品種小ロットの生産部門も構えており、建設機械や工作機械などの部品の切削加工も手がけている。創業60余年に及ぶノウハウの蓄積が、高い品質を支えている。

### 強み 新鋭の高性能設備保有 迅速加工・低コスト化

新鋭の高性能設備を多数保有し、加工の迅速化とともに、低コスト化も実現している。トーションバーはばね鋼が素材で、切削から転造、熱処理、研磨に至る一貫体制を敷き、月産80万〜85万本（自動車80万〜85万台分）を製造。国内大手メーカーに採用されている。

自動車は生産の繁閑差から状況に柔軟に対応することが求められ、これまで生産管理にも力を入れてきた。2週間先の受注量を見越して工程の組み替えを機敏に行い、さらに繁忙期には在庫部品を適切にタイミングで出荷するといった工夫によって、加工や作業を標準化。労働負荷の低減や快適な職場環境の創出も図っている。

### 品質維持 主要取引先から実績を 評価され「品質優秀賞」

乗用車の全世界の新車販売台数が年間約9,000万台であるのに対し、同社は同約900万本のトーションバーを生産。約10%の世界シェアを持つグローバルニッチトップ企業だ。量を迅速にこなすだけでなく、品質管理面でも高い実績がある。平成30年度には主要取引先のジェイテクトから、工程を標準化した「品質優秀賞」を受賞。一方、量産のみでは段取り替えばかりで技術が育ちにくい。技術力向上や人材育成の場として、多品種小ロットの切削加工を活用している。切削加工の受注を積極的に取り込むことで技術を鍛錬し、技術の継承にも努めている。

### 社長あいさつ



代表取締役社長  
三原 真一さん

高い技術力を保有・維持しながら量産製造に臨むように心がけています。多品種小ロット品の切削加工で技術を磨き、それを量産にフィードバックすることで相乗効果が得られると考えています。多品種小ロットの生産部門は試作品の加工など、自動車部品以外の取引も増えてきており、今後も新しい分野の開拓に力を注ぎます。

### 主な保有設備

- 自動旋盤（バーフィーダー付）トーションバーで月間100万本の生産能力 スター精密製 35台
- センタレス研磨機 トーションバーで月間100万本の生産能力 日産機械製作所製 30台
- 転造盤（オートローダー付）トーションバーで月間100万本の生産能力 ツガミ製 8台
- NC旋盤（最小補正值1μm）オークマ製 12台
- 立型マシニングセンタ 機械精度 平面度3μm、真円度1.65μm ファナック製、オークマ製 3台

大阪03 ISO 9001

住所 〒582-0023 柏原市 国分東条町4327-2  
TEL / 072-977-8200  
FAX / 072-977-8251  
創業 / 昭和28年4月  
設立 / 昭和59年4月  
資本金 / 3,000万円  
従業員 / 53名



ジェイテクトの「品質優秀賞」を受賞(平成30年度)



多品種小ロット部品



<http://www.mihara-seiki.com/>